ヤマメの成長日記2026

令和8年11月11日(水)

11月11日(水)、新井田川漁業協同組合様にご協力をいただき、ヤマメの受精卵をもらいました。今までは、サケの卵でした。しかし、近年サケは不漁続きのため、代わりということでヤマメの卵をいただきました。サケとヤマメは、どちらもサケ科サケ属に分類される非常に近い仲間です。約3800個のヤマメの受精卵を受け取り、マリエントへ帰館後、水槽に入れる作業を行いました。ヤマメは、支流や本流の上流域で産卵します。これは、酸素が豊富で流れがあり、外敵が少ないためだそうです。一粒一粒が一匹一匹のヤマメに成長するのはわくわくします。

改めて新井田川漁業協同組合様、ありがとうございます。ご覧の皆様、ヤマメたちの成長をお楽しみに！







